

# NETWORK

vol. 83  
2月号

広島共立病院広報誌 ネットワーク 2025



むらた ひろひこ  
広島共立病院 院長 村田 裕彦

## 阪神・淡路大震災30年、災害拠点病院として

立春の候、先生方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は何かとご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。年末年始はインフルエンザ大流行のピークと重なり、ご多忙であったことと拝察いたしております。当院も満床が続く、円滑なお受け入れができず大変ご迷惑をおかけいたしました。限られた病床ではございますがフル活用して参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、去る1月17日は阪神・淡路大震災から30年の節目の日で、各地で追悼行事が行われました。この10年で関連行事が徐々に減っているようで、発生から30年前後で経験の継承が難しくなるとされる「30年の壁」をどう乗り越えるかが課題とされています。

この震災で災害医療の教訓とされたのは、発災直後の初期救急医療体制でした。平時の救急医療レベルの医療が提供できれば、救命できたと考えられる「避けられた災害死」が約500名とされました。当時はトリアージが普及しておらず、クラッシュ症候群も認知されていませんでした。これらの反省から災害対策基本法などの法律も改正され、災害拠点病院(1995年)、広域災害救急医療情報システム(Emergency Medical Information System: EMIS 1996年)、および災害派遣医療チーム(Disaster Medical Assistance Team: DMAT 2005年)が整備されて行きました(図)。

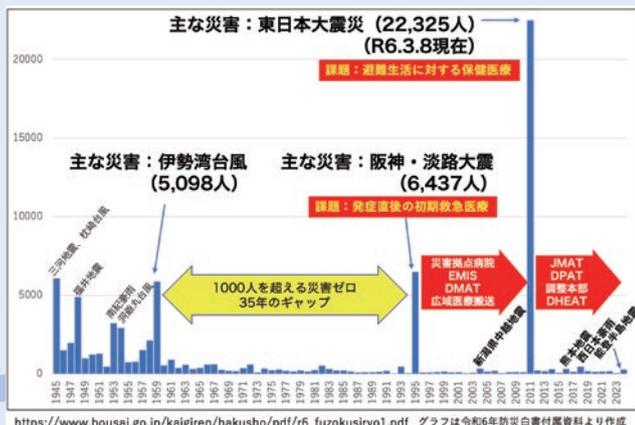
当院は2019年に広島県より災害拠点病院に指定され、災害

に備えた準備を行なっております。訓練もその一つで、今年度は昨年2024年11月30日土曜日開催の「中国ブロックDMAT実働訓練」に病院として参加しました。院内訓練(写真)は、DMAT 3名を含む職員25名と、院外から島根県のDMAT 4名、広島県コントローラー1名の30名参加で行いました。安芸灘地震2日目を想定し、当院5階に設営した災害対策本部で、空床確保・傷病者の受け入れ・転院搬送のシミュレーションを行いました。職員だけの訓練と違い、外部DMATやDMAT調整本部との連携が問われ、臨場感と緊張感に溢れた有意義な訓練でした。

災害拠点病院の災害時の業務は、地域の病院・集落・現場・避難所の情報収集と調査、地域の現場・病院からの患者の受け入れ、傷病者の後方搬送などで、地域の医療拠点として、地域医療を守る活動が求められています。災害拠点病院の崩壊は地域医療の崩壊であり、災害拠点病院では災害時であっても、また、災害時であるほど、病院機能の維持が必要とされています。

当院の災害拠点病院としての課題は、ハード面では、病床数が少ない事、建物の構造が免震構造でなく耐震構造である事、ヘリポートが離れている事などです。ソフト面では、職員・医師数が少ないことなどが挙げられます。そのためにも、外部のDMATや医療機関の皆様と協力させていただく事が重要です。

災害はいつ起こるかわかりません。行政・医師会・医療機関・諸団体との連携を密にして、地域の災害対応の一助になればと存じます。



自然災害における死者・行方不明者



中国ブロックDMAT実働訓練

## 第121回 広島共立病院オープンカンファレンス 広島共立病院 & Web配信

### 第57回 特別講演

開催日

2024年12月4日(水)

座長

広島共立病院 院長

むらた ひろひこ  
村田 裕彦 医師



### 「感染症の診断について～検体採取から解釈まで～」

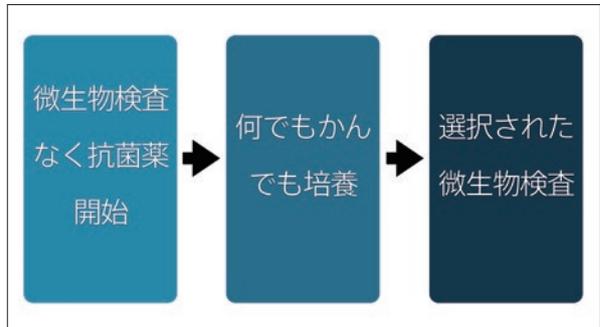
広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学 教授

しめ のぶあき  
志馬 伸朗 先生



感染症の診断に不可欠な検査に微生物検査がある。おそらく外来でも病棟でも、日常茶飯事として行われている医療行為ではないかと思う。しかし、微生物検査は、正しい適応に対して、適切に検体を採取し、保管／運搬し、得られた結果を適切に解釈しなければ、良い診断に繋がらない。

この講演では、日常的に見過ごしがちな問題点やピットフォールを含めて、正しい感染症診断について考えてみた。



### 「救急医療とアドバンス・ケア・プランニング」

広島大学大学院 救急集中治療医学 助教

たなべ ゆうこ  
田邊 優子 先生



Advance Care Planning (ACP)とは、患者または家族と事前に話し合いをすることで、将来その患者の価値観を治療に反映させることを言う。国の政策として普及が進められているが、その実施率は低い。よって救急医療の現場では、しばしば侵襲的治療をどこまで行うのか緊急で判断せざるを得ない場面がある。今回はACPの概要と、救急ACPの要点について述べた。

るを得ない場面がある。今回はACPの概要と、救急ACPの要点について述べた。

#### 救急医療と アドバンス・ケア・プランニング(ACP)

- ✓急性期にかかわる医療従事者こそ、ACPを熟知していなければならない。
- ✓ACPを導入すると「死の質」が改善する。
- ✓DNAR等に関して多職種カンファレンスをひらく。
- ✓コミュニケーション能力を磨く。

# 第122回 広島共立病院オープンカンファレンス

## 広島共立病院 & Web配信

### 第66回 安川河畔カンファレンス

#### 開催日

2024年12月11日(水)

#### 座長

広島共立病院 外科部長

ながみね いちろう  
長嶺 一郎 医師



### 「当院での大腸癌手術」

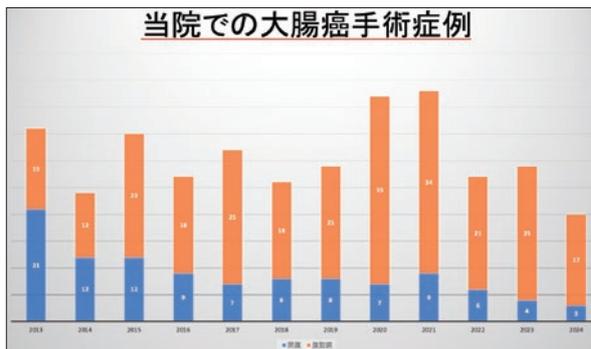
広島共立病院 消化器外科医長 **平野 利典** 医師



本邦での大腸癌は年々増加しており悪性腫瘍の中で最も症例数が多く、その死亡者数も肺癌に次ぐ2位と報告されている。高齢化率の上昇に伴い、今後多くの大腸癌症例に対する診療が必要となると予想される。進行した大腸癌は出血や腸閉塞といった症状を起こすため、高齢者や併存症のある患者であっても手術療法を選択せざるを得ない症例が増えており、安全な手術手技や周術期管理が求められる。今回、当院で行った大腸癌に対する手術症例の患

者背景や手術結果を示すとともに、手術動画を供覧した上で合併症予防として行っている工夫について紹介した。

当院での大腸癌手術症例



### 「緩和ケア病棟の現状」

広島共立病院 緩和ケア科医長 **加太 周** 医師



開設から丸9年間が経過し、10年前に入った広島共立病院緩和ケア病棟の現状(運用方法・運営状況)について、2023年度の医療統計を交えて報告した。

#### 1. 広島共立病院緩和ケア病棟の概要

「設立」「病床数」「立地条件」「スタッフ体制」

#### 2. 病棟運営について

「入院までの流れ」「緩和ケア外来について(申し込み方法・予約枠・運営状況)」「緩和ケア病棟入院料(2024年度診療報酬改定を受けて)」「入院費用」

#### 3. 2023年度の医療統計

「男女比率、年齢、居住地域、待機日数、疾患部位、紹介元医療機関、在院日数、病床稼働率、転帰(在宅退院率)など」

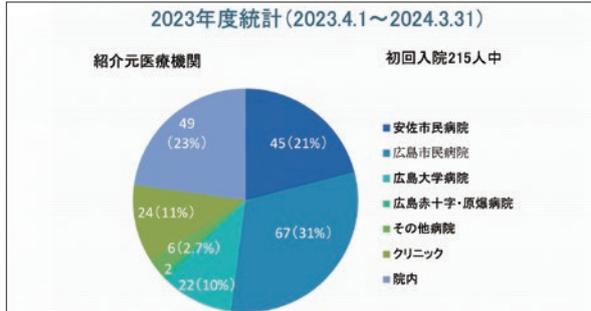
#### 4. 病棟運営の実際

「『もう一度家に帰りたい』～退院支援の取り組み」「安佐地域における地域連携の発展(相談室MSWより)」「緩和ケア病棟入院時期の判断」

#### 5. 緩和ケア病棟からみた情勢の変化

「在宅緩和ケアの普及」「一般病棟への緊急入院の増加」「がん診療の分業化」「今後の課題」

2023年度統計(2023.4.1~2024.3.31)



# 診療案内(2025年2月版)

**予約制** は事前予約が必要です。

**予約可** は予約されていなくても受診可能ですが、ご紹介の際は地域連携部にこー報下さい。

	診察開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土
救急担当	8:30～14:00(土曜日は13:00まで)		川先	高田	福井(美)～13:00	福井(英)	吉國	橋本
	14:00～18:00		1・2週 前谷 3週 左川 4週 橋本 5週 川先	高田	左川 13:00～	福井(英)	1週 鷹屋 4週 川先 2週 左川 5週 源 3週 橋本	
内科  (当院に初めて 受診される方は 予約制では ありません)	9:00～11:30	総合診療内科 <b>予約可</b>	左川・山肩 橋本	吉國・山肩 左川	山肩・橋本 川先	吉國・舟木(洋) 川先	山肩・楠 橋本・鷹屋	1・3・5週 交替 (予約はできません)
		循環器内科 <b>予約制</b>	鷹屋・楠	高張	鷹屋・村田		村田	
		呼吸器内科 <b>予約制</b>		小西				
		消化器内科 <b>予約制</b>	源	加太		西原・久保田		
	14:00～16:30	糖尿病内科 <b>予約制</b>	森下 山田	松田 大谷・山田	森下 山田	福井	森下 山田	
		<b>予約制</b>		大谷		秦		
		リウマチ科 <b>予約制</b>				1・3・5週 舟木(将)		
17:00～18:30 (定期通院されている 予約の方のみ)	循環器内科 <b>予約制</b>					鷹屋		
	呼吸器内科 <b>予約制</b>					2・4週 木山		
	消化器内科 <b>予約制</b>					西原		
	糖尿病内科 <b>予約制</b>					森下		
緩和ケア内科	9:00～11:30		本家		加太・舟木(洋)	本家	加太	
脳神経内科	9:00～11:30/14:00～16:30		祢津					
精神科	9:00～11:30					山本		
リハビリテーション科	9:00～11:30	○理学・作業・言語・ 物理の各療法 <b>予約制</b>	○	○	○	○	○	1・3・5週 ○
	13:30～16:30		○	○	○	○	○	
外科	9:00～11:30	<b>予約可</b>	大田垣 古川	長嶺 平野	大田垣 (受付10:30まで)	大田垣 平野・岡本	長嶺 古川	1週 長嶺・平野 3週 古川・大田垣 5週 交替
乳腺外科	9:00～11:30	<b>予約制</b>	重松		重松			
	13:00～15:30	<b>予約制</b>					平岡	
呼吸器外科	14:00～15:30	<b>予約制</b>	坪川					
心臓血管外科	14:00～16:30	<b>予約可</b>				倉岡/高崎 交替		
脳外科	14:00～16:30	<b>予約制</b>					広島大学	
整形外科	9:00～11:30	<b>予約可</b>	市川・濱西 五月女	田中 森	森 中尾	市川・田中 五月女	田中 濱西	1週 森・濱西 3週 田中・五月女・市川 5週 市川・濱西
	16:00～18:30	<b>予約可</b>		濱西 1・3・5週 市川 2・4週 五月女		森 古田		
形成外科	9:00～11:00	<b>予約可</b>		佐々木				
小児科	9:00～11:30	☐ 小児一般 <b>予約可</b>	☐ 友田	☐ 森下	☐ 友田	☐ 森下	☐ 友田	☐ 1・3・5週 森下
	14:00～15:00	☑ 予防接種 <b>予約制</b>	14:00～14:30 田森下		☐14:00～16:30 1・3・5週 森下 2・4週 友田	14:00～14:30 田友田	☐1・3・5週 森下～14:45 2・4週 友田～14:45	
	15:00～16:30	☑ 乳児健診 <b>予約制</b>	15:00～16:30 田森下				15:00～16:30 田森下	
	12:30～17:00	カウンセリング <b>予約制</b>	島田・芳西			島田・芳西	島田・芳西	
婦人科	9:00～11:30	初診(再診) <b>予約可</b>	藤本	藤本	藤本	三田尾	藤本	1・3・5週 藤本
	14:00～16:00	子宮がん検診 <b>予約可</b>	藤本	藤本	藤本	三田尾	藤本	↑午前も休診の場合あり
耳鼻咽喉科	9:00～11:30	<b>予約可</b>	津田	津田	津田	津田	津田	1・3・5週 津田
	14:00～16:00	月・木は補聴器外来(予約制) <b>予約可</b>	津田	津田	津田	津田	津田	↑午前も休診の場合あり
泌尿器科	9:00～11:30	<b>予約可</b>	広島大学		松原	広島大学	広島大学	1・3・5週 広島大学
	14:00～16:00	<b>予約可</b>	広島大学		松原	広島大学	山崎(彰)	↑午前も休診の場合あり
眼科	9:00～11:30	<b>予約可</b>	吉富	津村		皆本		
皮膚科	9:00～11:00	<b>予約制</b>	森脇				山崎(あ)	
健診	市・被爆者・協会けんぽ等 各種健診・人間ドック他 (☑乳がん検診(外来外科も含む))	午前 <b>予約制</b>	中増 桑原	大田垣 桑原	中増・桑原 池上	桑原・友田 池上	中増・桑原 池上	1・3・5週 清平・中増・池上
		午後 <b>予約制</b>	中増	桑原	中増・桑原 池上	桑原 池上	中増 池上	

※第2・第4土曜日は休診です。

## 地域連携部だより

2025年が始まり、早くも2か月目に入りました。当院は年末年始に感染症に罹患された患者さんのリハビリ目的の入院が多く、フレイル予防の重要性を感じます。医療従事者の健康が患者さんの健康を守っていきます。どうぞ皆様ご自愛ください。

さて、2月4日18時30分開始で特別講演を開催いたします。講師は広島大学病院消化器内科 岡志郎教授、テーマは「クオリティ・インディケータに基づいたスクリーニング大腸内視鏡」です。ハイブリッド形式で行います。詳細はホームページをご参照ください。皆様のご参加をおまちしております。

地域医療連携センター 地域連携部  
直通ダイヤル ☎ 082-879-1203



病院機能評価認定  
厚生労働省指定基幹型臨床研修病院



広島医療生活協同組合

# 広島共立病院

HIROSHIMA KYORITSU HOSPITAL

https://www.hiroshimairyo.or.jp

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20

TEL 082-879-1111(代)

FAX 082-879-6964

E-mail kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp

